

安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重症を負う恐れがある」内容です。



注意

この表示の欄は、「軽症、物的損害、故障が生じる恐れがある」内容です。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に本ガイドとWEB取扱説明書を必ずお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
WEB取説を
ご覧ください



ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。
どうぞご理解ください。



■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

!警告（製品に係る安全事項）



禁止

農園芸用薬剤・肥料の散布や散水・水やり・霧吹き、ペット用消臭剤の散布を目的にしています。指定された用途以外には使用しないでください。

正しい操作を知らない人、子供には操作をさせないでください。

身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。

屋外での作業では悪天候など視界が良くないときは使用しないでください。

異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本製品を使用しないでください。

危険を感じたり、予測される場合も、必ず本製品を停止してください。

作業中は、他の人や動物を近づけないでください。

充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。

内蔵バッテリを分解しないでください。感電や火災の発生の恐れがあります。



強制

薬剤の使用にあたっては、薬剤の説明書に従ってください。

タンク蓋等は、薬剤が漏れないように、しっかり閉めてください。

噴霧作業中は常に風向きを考え、風上から風下に噴霧して薬剤が体に直接付着しないように十分ご注意ください。

日中の気温が高いときの屋外での噴霧作業は避けてください。朝、午後の噴霧作業をお勧めします。

⚠警告 (製品に係る安全事項)



ベンジンやガソリンなど可燃性の液体や溶剤、園芸薬剤以外や、酸性及びアルカリ性の液体、油性薬剤、畜産用薬剤、ケルセン水和剤は絶対に使用しないでください。その他、上記のような成分を含んだ薬液も使用しないでください。



薬剤の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護メガネ、保護マスク、ゴム手袋、長袖、長ズボン、ゴム長靴を着用し皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。

⚠注意 (製品に係る安全事項)



周囲温度が10°C未満、あるいは周囲温度が40°C以上では充電・保管をしないでください。破裂や火災の恐れがあります。

子どもに遊ばせたり、子どもの手の届く範囲では使用しないでください。

グリップに水をかけたりしないでください。

グリップを落下させたり、過度の衝撃を与えないでください。

お手入れは、強酸性、強アルカリ性の薬剤やシンナー、ガソリン、ベンジン等は絶対に使用しないでください。



本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取扱ってください。

作業に適した服装を心がけてください。

日常点検を行い、本製品を常に良好な状態でご使用ください。

使用前に接続部のパッキンの脱落がないこと、欠落した部品などがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと、各部に異常がないことを確認してください。

タンクに薬剤を入れるときは、必ず備え付けのタンクストレーナ（こし網）を通してください。

充填時にこぼれた薬剤をその場できれいに拭取ってください。

運転は必ずタンクに、薬剤や清水を入れて行ってください。空運転はポンプを傷めます。

使用後は薬剤タンク内の残液を抜き、清水を入れたポンプを数分間（2～3分）運転し、ポンプ、ホース、ノズル等の内部に残っている薬剤をきれいに流してください。

屋内の直射日光が当たらず、風通しがよく、凍結しない、子供の手の届かない場所に保管してください。

薬剤は必ず調合してからタンクに入れてください。子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。

部品交換は、純正部品を使用してください。

定期点検整備を行ってください。

リサイクル



グリップにはリチウムイオン電池を内蔵しています。ご使用済みのリチウムイオン電池は、貴重な資源です。再利用することができますので、廃棄せずに、充電式電池リサイクル協力店にご持参いただくな、設置してある「充電式電池リサイクル BOX」に入れてください。通常の家庭ごみと一緒に廃棄しないようにしてください。



使用済みの製品と梱包材を分別収集することで、材料をリサイクルして再び使用することができます。リサイクルされた材料の使用は環境汚染を防ぎ、原材料の必要量を減らします。

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。



梱包部品一覧

- ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
- 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
- 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

⚠️ 警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体



D. ショルダーベルト



B. グリップ・ホース



C. 伸縮式噴霧管



E. USB ケーブル



F. ラベル



※写真はプロトタイプのため、製品仕様が変更になる場合があります。

※別途USB-ACアダプタやPC、モバイルバッテリ等USBポート付き電力供給機器が必要となります。

※Fのラベルは、内容物が分かるようにタンクに貼ってご使用ください。

主要諸元

モデル名	HG-P1-D1-4L
電源	DC5V・アダプター・充電式電池
電流	DC 5V/1A
定格電力	5W
内蔵電池	リチウムイオン電池 (2000mAh)
充電時間	約3時間
充電回数	約300回
噴霧量	0.3L/min
噴霧力	0.15MPa
タンク容量	5.0L
最大使用温度	50°C
使用時間※1	最大2時間
材質	ノズル本体：ABS樹脂 タンク：HDPE ホース：PVC
騒音レベル	50dB以下
重量	約1.1kg (本体、グリップ、噴霧管、ショルダーベルト含む)
本体サイズ (幅×奥行×高さ)	約310×165×255mm
噴霧ホースサイズ (外径・内径・長さ)	約8.5・6.5・1500mm
吸水ホースサイズ (外径・内径・長さ)	約5.0・3.2・360mm

※初期満充電時のおおよその時間です。

◎弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。



使用前の準備

⚠ 注意

- 説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 取付作業中に始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- 組立後は、すべての部品が確実に取付いていることを確認してください。

噴霧ホースの取付け

- 1 本体内に重り付きホースを入れます。



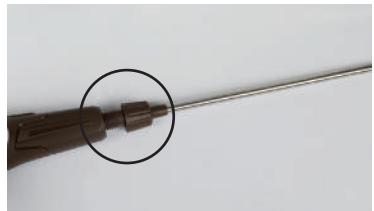
- 2 接続ノブを回し固定します。



⚠ 注意

- 噴霧ホースは破損させないようご注意ください。破損した場合はグリップごとの交換になります。
- グリップは防水仕様ではありません。水をかけないでください。

- 3 噴霧管をグリップにしつかりねじ込みます。



ショルダーベルトの取付け

- 1 ショルダーベルトをベルト通しに取付けます。



- 2 実際に肩に掛け、やりやすい長さに調節します。



充電の仕方

ご使用前に必ず充電を行ってください。

- 1 付属のUSBケーブルをグリップ底面のUSBポートに接続します。



- 2** USBケーブルの端子をパソコン等のUSBポートや、市販のUSB-ACアダプターやモバイルバッテリのUSB出力ポートへ接続し充電をします。



※噴霧器を正常に充電するためには5V/1Aの出力ができるUSB充電器をご使用ください。

⚠️警告

- USBポートのカバーは確実に閉めてください。水がかかるとショートし感電の恐れがあります。
- 充電中に異臭や煙が発生した場合は、直ちに充電を停止してください。

⚠️注意

- 出力が1A以下の充電器の場合は、出力不足で充電時間が長くなったり充電がされない場合があります。
- 充電中は、電源スイッチを「ON」にしないでください。
- 充電しながら使用しないでください。

- 3** インジケーターランプが点滅し充電を開始します。4つのランプが消灯したら充電完了となります。



テスト噴霧

ご使用前に必ず充電を行い、薬剤を噴霧する前に清水でテスト噴霧を行ってください。

- 1** 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。



- 2** 計量カップ付キャップを取り外し、タンクに清水を1L程度入れます。



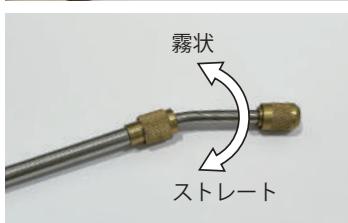
- 3** 計量カップ付キャップをしっかりと閉めます。



- 4** 電源スイッチを「ON」にすると「ブーン」というモーターの音と一緒に、清水が噴出されることを確認します。



- 5** ノズル先端を回することで噴霧の出方を調整することができますので、本番散布に適した出方に調整してください。



- 6** 必要に応じて噴霧管を伸ばします。



- 7** 漏れや不具合がないか確認をしてください。

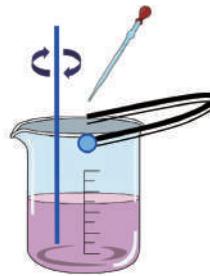
⚠️注意

タンクを倒したり、大きく傾けた場合、接続ノブより水が漏れる場合がありますが、不良ではありません。正常の範囲です。



薬剤の調合

薬剤は、別の容器で調合してください。特に、水和剤はよく溶かしてください。十分溶けないと、噴霧器の寿命や性能に悪影響を及ぼします。



■水に溶かす薬剤の目安

水	薬剤		
	500倍に薄める場合	1000倍に薄める場合	2000倍に薄める場合
1リットル	2.0cc	1.0cc	0.5cc
2リットル	4.0cc	2.0cc	1.0cc
3リットル	6.0cc	3.0cc	1.5cc
4リットル	8.0cc	4.0cc	2.0cc
5リットル	10.0cc	5.0cc	2.5cc

薬剤の充填

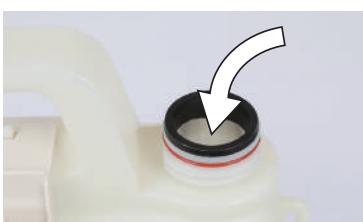
- 1 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。



- 2 計量カップ付キャップを取り外します。



- 3 調合した薬剤をタンクに入れます。その際、必ず備え付けのタンクストレーナ（こし網）を通してください。



※充填時にこぼれた薬剤は、その場できれいに拭取ってください。

- 4 計量カップ付キャップをしっかりと閉めます。

運転操作の仕方

⚠️警告

人やペットにノズルを向けて噴霧をしないでください。
特に薬剤散布は大変危険です。

⚠️注意

- 噴霧作業中は常に風向きを考え、風上から風下に噴霧して薬剤が体や対象物以外に直接付着しないよう十分ご注意ください。
- 運転時は必ずタンクに、薬剤や真水を入れて行ってください。空運転はポンプを傷め、故障の原因になります。
- 日中の気温が高いときの屋外での噴霧作業は避けてください。朝、午後での噴霧作業をお勧めします。

噴霧の仕方

⚠️警告

- 薬剤は、必ず薬剤の取扱説明書に従ってください。
- 薬剤散布中に噴霧の出方を調整しないでください。思わず方向に薬剤が飛び散り、目などに薬剤が入る危険があります。

⚠️注意

- 薬剤は規定容量以上入れないでください。
- 薬剤の取扱いは十分に注意し、体に付着した場合は、よく洗い流してください。
- 薬剤散布時は手袋、ゴーグル等作業に適したもの着用してください。

- 1 対象物にノズルを向けてください。



- 2 電源スイッチを「ON」にすると同時に液体が噴出されます。



噴霧の終了

- 1 電源スイッチを「OFF」にします。



⚠ 注意

電源スイッチを「OFF」にしたあと、ノズルを下に向けると噴霧管などに残っている液がたれることができます。

- 2 インジケーター・ランプが3つ消灯したら速やかに充電をしてください。
- 3 使用後は必ずお手入れを行ってください。(点検・整備の仕方「お手入れ」参照)

点検・整備の仕方

お手入れ

⚠ 警告

- ・残った薬剤は下水や河川、池、沼等には絶対に捨てないでください。
- ・薬剤の処理は、必ず薬剤の取扱説明書に従ってください。

- 1 使用後は、残った薬剤を抜いてタンク内をきれいな水で洗います。
- 2 きれいな水をタンクに入れ、2~3分程度噴射して、ホース、ノズルの洗浄を行います。
- 3 ノズル本体やタンクが汚れている場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 4 タンクからホース等を取り外し、風通しの良い日陰で乾燥させてから保管をしてください。



保管

⚠ 注意

- ・タンク内に薬剤を入れたまま、保管しないでください。
- ・冬場に水を入れたまま屋外に放置しないでください。ポンプやホースなど凍結して破損します。

- 1 「お手入れ」を参照して、保管する前に本機を清掃します。
- 2 タンクやホース等に亀裂等がないことを確認します。
- 3 内蔵電池は自然放電します。保管前に満充電にしてください。
- 4 内蔵電池は、少なくとも3ヵ月に一度は充電を行ってください。定期的に充電を行わないと、内蔵電池の性能が著しく低下します。

- 5 ノズルをノズルホルダーに乗せることができます。



- 6 本機を乾燥した場所に保管します。

ジベレリン処理器

野菜、果実、草花へのジベレリン処理を目的にした商品で、本商品に取付けてご使用いただけます。

■モデル名:HG-P1-D1-GIB



■取付け例



■使用例



保証内容について

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。

弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができるない場合、保証が受けられない可能性があります。

・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点では保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6)弊社が認めていない改造をされたもの
- (7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8)注意を怠った結果に起きたもの
- (9)薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- (11)機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- (12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13)使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ペアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーター・ブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピング等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）
- (14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15)商品を使用できなかつことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。

またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。

症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。

また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限られております。
2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
3. 保証期間（1年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払ください。

※詳細はWEB取説をご覧ください。